

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅶ行財政運営の効率化	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 市民満足度の高い行財政運営を進める	市民ニーズの多様化や行政課題の高度化が進むなかで、自治体が単独で課題解決やまちづくりを行うことが難しくなっています。そのため、外部との連携によって新しい手法や企業の持つノウハウを取り入れ、課題解決に取り組んでいく事が求められています。 また、マニフェストに掲げられている「こどもまんなかまちづくり」推進のためにも、教育機関と連携し、こどもたちに主体的にまちづくりに参加してもらう機会が必要です。	外部との連携によって教育機関・民間企業の知見や人材、資金などを積極的に活用する事で、地域の課題を解決し、住民サービスの向上に貢献します。そのような取り組みを通して常総市に住みたいと思っていただける方を増やしていきます。
	施策	3 連携事業		
	施策内容	教育機関・民間企業との連携		
	その他、拠法令及び分野別計画等	—		
事務事業名		教育機関・民間企業との連携事業		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R 10 目標値		
①	市内教育機関との連携事業 （R 8・9・10）	主に中高生目線で市の課題を抽出し、課題解決に向けたアクション（及びサポート）を実行します。	取組み件数	6	6	0 千円	千円
②	筑波大学・オリジナルオープンキャンパス （R 8・9・10）	市内の児童を対象にオープンキャンパスを実施し、大学の施設や授業等の見学を行います。	参加人数	40	40	8.5 千円	千円
③	連携協定締結企業との協業 （R 8・9・10）	企業の持つノウハウを取り入れ、市の課題解決に取り組みます。	連携事業数	3	3	0 千円	千円
④						千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
上記全て （①・②・③）	社会増の達成（人）	市の魅力向上が、転出者の抑制につながると共に転入者の増加に繋がることで社会増を達成する。	—	+ 1 以上		令和 12 年度

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト	
	☐ 活動	
	☐ 成果	
	☐ その他	